

平成 30 年 5 月 2 日

各 位

上場会社名 株式会社フジコー
[銘柄名：FUJIKOH]
(コード番号 2405 東証第二部)
本店所在地 東京都台東区駒形二丁目 7 番 5 号
代 表 者 代表取締役社長 小林 直人
問 合 せ 先 執行役員管理部長 佐藤 陵枝
電 話 番 号 03-3841-5431
U R L <http://www.fujikoh-net.co.jp>

特別損失(固定資産除却損)の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 6 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 29 年 7 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日）において下記のとおり特別損失（固定資産除却損）を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（固定資産除却損）の計上について

当社は平成 29 年 2 月に千葉県から、がれき類の破砕機交換が無許可変更該当するとの指摘を受けたため、がれき類の破砕施設の廃止届を提出し、がれき類、ガラスくず及びコンクリートくずの受入が出来ない状態で営業を継続しております。搬入される取引先にとりましては、1 か所の処分場ですべての契約を行うことが不可能となり利便性を損なっておりました。

この不便性を解消し、売上増加につなげるため、新たながれき類破砕機の設置許可申請を行ってまいりました。この度、許可を取得できる見通しが明確となったため、破砕機を設置する建物の建設工事に着手することとしました。当該建設地は旧施設が設置されており、当初は既存擁壁等を活用する計画でありましたが、建築工事費用削減のため工法を変更し、既存擁壁等を除却いたしました。その結果、固定資産除却損 32 百万円（除却費用含む）を計上しております。

その他、施設の補修等に伴う固定資産の除却損を含め、平成 30 年 6 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 29 年 7 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日）において、51 百万円を特別損失に計上しております。

2. 業績への影響について

上記特別損失は、本日公表の「平成 30 年 6 月期第 3 四半期決算短信[日本基準]（連結）」に反映しております。なお、通期の連結業績予想に変更はありません。

（ご参考）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (平成 30 年 6 月期)	3,340	150	120	50	11 円 01 銭
前期連結実績 (平成 29 年 6 月期)	3,363	228	180	83	18 円 81 銭

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上